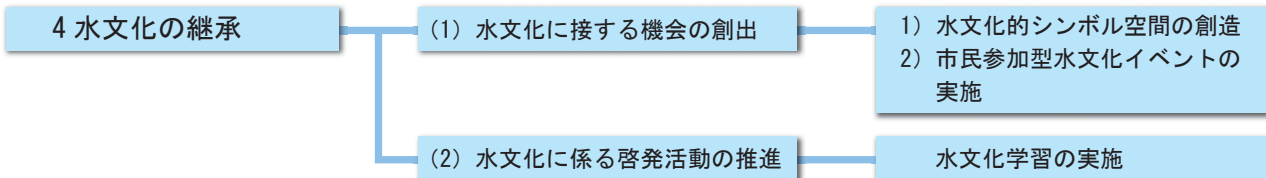


4 水文化の継承

豊かな水運に恵まれ、商業や生活と密接に関わってきた大阪の水文化を市民に継承するため、次に示す施策体系のとおり、水文化に接する機会の創出及び水文化に係る啓発活動の推進に関する施策に取り組みます。

[施策体系]



[指標と目標]

- 「水文化イベント・水文化学習の参加者数」を増加させます。

(1) 水文化に接する機会の創出

次のとおり、水文化に接する機会の創出を進めます。

1) 水文化的シンボル空間の創造

①水と光のまちづくりに関する事業

水辺空間のイルミネーションや橋梁のライトアップ、市民参加によるにぎわいづくり事業など、水辺の魅力向上につながるハード整備やソフト事業などを推進します。

●OSAKA 光のルネサンスの実施

歴史ある大阪市中央公会堂や大阪府立中之島図書館など様々な文化施設を抱える中之島エリアにおいて、繰り広げられている光の祭典です。大阪の冬の風物詩として定着し、河川沿いの施設や、周辺企業・団体などの協力により、周辺地域もライトアップされています。



■イルミネーション

出典：大阪市情報公開室ホームページ

●橋梁などのライトアップ事業の実施

大阪の資産である水の回廊*の夜間景観を充実させる橋梁や河川のライトアップ、水門・船着場のイルミネーションです。



■中之島ガーデンブリッジ



■天神橋

出典：大阪市建設局ホームページ

*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。

●舟運まつりの開催

水都大阪のブランドを高めるにぎわいを創出する「にぎわいづくり事業」の一環として、桜の美しい時期に大川の八軒家船着場付近で、川面から桜並木を眺めるクルージングを行います。



■春の舟運まつり

出典：大阪市ゆとりとみどり振興局ホームページ

●橋洗いブラッシュアップ大作戦の実施

中央区には、35橋にのぼる橋梁が水の回廊*を形成する河川などにかかっており、これら歴史ある橋梁などの魅力あふれる地域の資源を、「みんなでクリーン！ゆめちゆうおう」のキャッチフレーズのもと、市民と協働し環境浄化の取組を進めています。そのシンボルイベントとして、歴史ある橋梁を市民と水洗いし、きれいになった橋梁をまちの魅力として内外に発信しています。



■橋洗いのようす

出典：大阪市中央区役所ホームページ

●水辺のにぎわい魅力創出事業の実施

「水都大阪2009」の市民参加の仕組みを継承し、市民、NPOなどが中之島公園で企画・実施する、主に水をテーマとしたプログラムにステージやブースを提供したり、道頓堀川の太左衛門橋などの各船着場で「陸と川の接点」という空間特性を活かして実施するライブイベントやクルーズ&ウォークを支援することによって、市民参加イベントを開催しています。また、川に面したテラスの設置や水辺でのアクティビティ教室の開催など、恒常的に水辺のにぎわいをもたらす団体などの活動に対し初期事業費の一部を補助しています。このような「水都大阪」を推進していく組織として「水都大阪推進委員会」が設置、運営されています。

②海の御堂筋構想

大阪城、中之島から安治川を経て海に至る川筋を、御堂筋に匹敵する水を中心とした東西のシンボル軸と捉え、その川沿いにおける近代大阪発展の歴史的ストックや文化・集客資源なども活用し、市民・企業・NPOとともに、歴史・文化や環境を基調とした海と都心をつなげる新たなまちづくり「海の御堂筋」づくりをめざします。

*の付いている語句は、巻末資料で解説を記載しています。